



● 第23回総会 (2023.4.15)

まだかびあ会議室にて開催されました。新役員・理事と、2023年度の事業計画・予算案が承認され、今年度の事業がスタートしました。総会開催にあたって井本市長より祝辞を賜り、日野地域創造部長、佐藤地域創造部付課長にもご臨席いただきました。



【新役員・理事】

役職名	氏名
顧問	桑野 建治
役員	大園 雅子
	副会長 関井 利夫
	副会長 宮下 裕矢
	監事 早川 和也
	監事 長澤 彰子
常任理事	理事 柳原 憲一
	理事 郷原 恭子
	理事 Kyeyune Livingstone
事務局長	森永 希代美

*****事務局長が替わりました*****
 長らく早川和也さんに事務局長を務めていただきましたが、今年度から森永希代美さんに担当していただくことになりました。早川さん、ありがとうございました。森永さん、どうぞよろしくお願ひします。

4月から事務局長をさせていただくことになりました森永です。皆さんが動きやすいように走りますので、ご協力をお願いします！一緒に国際交流の活動を楽しみましょう！🌸

《2023年度運営委員》

	運営委員
ことばの交流	有馬
TOMORROW	宮下
異文化交流	郷原
BEGIN 新聞	辻村

● ボールドネーション報告

総会后、リビングストーン理事より、「ウガンダの子供たちへサッカーボールを送ろう！プログラム」の報告がありました。集まったサッカーボールの第1便は、リビングストーン理事と福岡ウガンダ友好協会主催のウガンダツアー参加者によって、直接現地の学校へ持参されました。学校に到着すると、休み中にもかかわらず80名もの子供と先生に迎えられ、すぐにサッカーが始まったそうです。最初にできたチームはBEGINと名づけられました。ウガンダの教育制度には、日本の部活に相当するものがないそうです。スポーツをすることで、子供たちの身体はもちろん、精神、学習、対人関係などの面での向上が期待されます。

(※4面に関連記事があります)



● US-Japan in 大野城

US-Japan プログラムはコロナ禍のため 2020 年度から中断を余儀なくされていましたが、昨年 1 月にはオンラインによる交流を実施しました。そして今年度はひさびさに、アメリカのバーモント州から 2 名の高校生、ハンナさんとケイトリンさんを迎えることができました。協会ではウェルカムパーティーおよびサヨナラパーティーを開催しました。市長をはじめ筑紫中央高等学校の林校長先生・田中先生・生徒会の皆さん、ホストファミリーをお招きし、さらにことばの交流ひろばの受講生も参加して盛会となりました。学生 2 人はパワーポイントを使ってバーモントでの生活の様子を紹介したほか、「春よ来い」の歌とフルート演奏を披露し、会場から大きな拍手を受けました。



Welcome Party
(4.22
総合福祉
センター)



Sayonara Party
(4.30 まどかぴあ)



***** 筑紫中央高等学校訪問 (4.24) *****

この度は筑紫中央高等学校の多大なご協力をいただき、ハンナさんとケイトリンさんは、同校を訪問して授業や部活など日本の高校生の一日を体験することができました。2 人が到着した際には、吹奏楽部の演奏と共に生徒の皆さんが、手を振って熱く歓迎してくれました。筑紫中央高等学校は、今年創立 100 年を迎える伝統ある学校で、大野城市唯一の公立高校です。私達の地域の学校とアメリカの学生との縁がつながり、協会の目指す” Act regionally” が実現しました。



●「ことばの交流ひろば」

1999年の協会設立当初から大野城市及び近郊に在住する外国の人の日本での生活支援を目的として2001年に「ことばの交流ひろば」の活動を開始しました。この活動は協会事業・活動の原点と言えます。大野城市が掲げる「外国人市民も安心して快適に暮らせる環境づくり」が基本テーマとなり私たち国際交流協会も重要な位置づけがなされています。2019年末からの「コロナ感染症の取り扱い」が緩和されたことから大野城市の外国人住民人口も徐々に増えてきています。これからますます日本人も外国人もお互いに言葉や生活習慣を学ぶ「ことばの交流ひろば」の活動が重要視されてきます。2023年度は日本語受講生の「出身国」及び「職業」が非常に幅広いことが特徴となっています。

出身国：米国・中国・タイ・インドネシア・インド・キルギス・南アフリカ・
職業：大学生、主婦、ALT、企業研修生



2023年度 交流内容 (The topics)

4/8	自己紹介	10/7	各国に民族衣装
4/22	食文化	10/21	交通ルール
5/13	祝事	10/28	行楽
5/20	国の代表的な料理（食事）	11/11	名まえ
5/27	日本の習慣	11/25	防災センター訪問
6/10	国の花	12/9	折り紙
6/17	国の野菜	12/16	クリスマス
6/24	博多の祭り	12/23	年賀状
7/1	七夕	1/13	新年の行事
7/8	夏の食べ物（涼を感じる）	1/20	成人式
7/22	SDGs	1/27	日本の遊び
8/5	お盆	2/3	節分
8/19	スポーツデー	2/10	成人式
8/26	救助の仕方（AED）	2/17	結婚
9/9	お月見	3/2	防災教室
9/16	異文化交流	3/9	各国の学校事情
9/30	弁当文化	3/16	茶話会



「AEDの使い方」講習会

それぞれの国の文化紹介



松ぼっくりでクリスマスツリー作り



INFORMATION CORNER

OIEA Onojo-city International Exchange Association



国際交流協会は5月28日 soccer ball donation program で Republic Of Uganda カーフワ・トーファス特命全権大使より感謝状をいただきました。大使は speech で ” I would like to commend each and every one of you in this Association, for your contribution to transforming the world, one person at a time.” (皆さん一人一人が世界を少しずつ変えていくことに貢献していることを称賛します。)と述べられました。

大野城市市民公益活動促進プラットフォーム

協会イベントや活動にスタッフとして参加された方に2022年度活動ポイント付与の準備ができました。ポイント受け取りが未だの方は協会事務局へカードを持参ください。



Other organizations News & Event

オイスカ海外研修生入所式 (2023年5月13日)



福岡市早良区のオイスカ西日本研修センターで、海外からの研修生9名の入所式が行われました。今年カンボジア、インド、モンゴル、東ティモール、マレーシア、ミャンマー、フィジー、インドネシア、チベットから研修生が来日し、2024年3月まで有機栽培や接ぎ木等の農業関連の技術等を学びます。大野城市国際交流協会とOISCAの皆さんとの楽しい交流活動の再開です。🌸

福岡県留学生会 (FOSA) Welcome Party (6月11日)



福岡県留学生会 (FOSA) の Welcome Party がアクロス福岡 3F 国際広場で開催されました。コロナ感染症の影響で長く来日することができなかった学生の皆さんとの、国際交流協会主催の秋の「国際大運動会」が楽しみです。



編集後記

2023年度の活動が始まっています。コロナ禍による制約が昨年度から徐々に緩和されており、今後はさらに活動の場がひろがる予定です。皆さんとの交流の機会も増えるのが楽しみです。今年度もビギン新聞をよろしくお願いいたします。(辻村)

